

第1回京都大学消化管外科学術セミナー

－ WEB 講演会 －

開催日時・開催方法

- 令和4年1月25日（火）19:00～20:00
- WEB開催

参加方法

- 参加ご希望の先生は、当センターまでご連絡頂くか、会員サイトでご確認願います。

司会の言葉



糖尿病に関する研究で Nature Medicine をはじめとした有名誌に成果を発表されてきた小島先生。

近年は次世代の革新的な drug/gene delivery system の開発に注力されています。がんを含めた、さまざまな疾患の治療において、実用化への道筋を含めてお話しいただけます。Game changer になる可能性を秘めたこのシステム、多くの方にご視聴いただければと思います。

当日プログラム

司会：京都大学消化管外科 教授 小濱和貴先生



細胞標的化薬物輸送

-Biopanning を用いた細胞住所録の作成-

滋賀医科大学 生化学・分子生物学講座 再生・修復医学部門 教授
滋賀医科大学 附属病院 再生医療室 室長（併任）

小島 秀人先生

講演要旨

細胞は、接着により情報を交換し、得られた結果を正あるいは負の記憶としてゲノム内に蓄え、それを周りの細胞や次世代へと伝える。

この接着に際し、リガンドとして使用される連結7アミノ酸配列に着目し、細胞への接着強度と特異性を解析した。そして、特定のアミノ酸配列をポスタルコードとして利用して、標的細胞だけに目的遺伝子を輸送する遺伝子輸送システムの設計を試みた。

主催： 京都大学消化管外科

共催： 京都大学外科交流センター

お問い合わせ先： 一社）京都大学外科交流センター ☎ 075-751-3131 kuhpgeka@kuhp.kyoto-u.ac.jp